

2024 年度（第 2 回）司法支援建築会議運営委員会 議事録

（記録：事務局）

日 時：2024年10月21日（月）14:00～15:30

場 所：建築学会会議室およびオンライン

出席者：委員長 吉野 博

幹 事 井上勝夫 羽山広文

委 員 宇於崎勝也 大森文彦 奥山信一 加藤幸治 加藤信介 荻谷邦彦 小坂郁夫

鈴木秀三 田辺新一 橋本真一 早川光敬 緑川光正 横山 裕

（敬称略）

提出資料

- 資料1 前回運営委員会議事録（案）（6月24日）
- 資料2 調停委員候補者推薦依頼および回答（東京地裁・東京簡裁・町田簡裁）
- 資料3 2025年度分析用判決書（写し）の貸与依頼（4件）
- 資料4 会報No.23
- 資料5 会報No.24 企画案
- 資料6 第13回フォーラム（東京）実施報告書
- 資料7 フォーラムテーマ一覧
- 資料8 第24回講演会プログラム
- 資料9 講演会テーマ一覧
- 資料10 2025年名誉司法会員、功労者等選考委員会名簿（案）
- 資料11 2025年名誉司法会員、功労者・感謝状贈呈者の選考スケジュール
- 資料12 名誉司法会員等の要領および一覧
- 資料13 2025年全体会議の構成およびシンポジウム企画案
- 資料14 「司法支援建築会議」会員候補者の推薦依頼
- 資料15 委員解職および司法支援建築会議会員の入会・退会

確認事項

1. 前回議事録(案)(6月24日)の確認

事務局より前回議事録（案）の確認があり、了承された。

報告事項

1. 部会報告

〈支援部会〉

横山部会長より、次の報告がなされた。

- ・資料のとおり東京地裁より17名の調停委員候補者の推薦依頼があり、例年通り、支援部会での通信審議を経て、新任2名を含め17名を推薦。
- ・来年奇数年は、東京地裁・大阪地裁合わせて60名ほどの推薦依頼を予定しているので、議題に挙がっている理事会への司法会員推薦依頼は支援部会としても非常に助かる。

〈調査研究部会〉

荏谷部会長より、次の報告がなされた。

- ・2023年度分析報告書は、4件すべて東京地裁のチェックを終えているので、会員限定でホームページに公開できるよう今後準備予定。
- ・2024年度分析は、次の予定で分析担当委員が報告。
6/20：報酬請求事件、8/15：瑕疵損害賠償請求事件、10/17：損害賠償請求事件、
12/19：損害賠償請求事件
- ・2025年度分析用に4件の「判決書」（写し）の貸与を東京地裁へ依頼。
- ・東京地裁裁判官向けの第2回「構造スリット勉強会」を対面にて開催。
7/9（質疑応答）：裁判官10名、講師4名〔アクシス(株)、(株)JSP〕

〈普及・交流部会〉

井上部会長より、次の報告がなされ、了承された。

- ・会報第23号刊行。
- ・会報第24号の企画案（「調停委員・鑑定人・専門委員からの立場から」は、以前、支援部会からご推薦いただいた当部会委員の調停委員経験者・山本康友先生〔東京都立大学〕に依頼済み）。
- ・第13回建築紛争フォーラム（東京）を実施し、106名が参加（都合により吉野先生の代わりに羽山先生、井上先生の代わりに宇崎先生がそれぞれ開会挨拶・主旨説明を務めた）。
- ・第14回建築紛争フォーラム（九州）を九州大会に併せて開催すべく、九州大学・伊藤一秀先生に企画を依頼中なので、次回、テーマ等を報告予定。
- ・第24回司法支援建築会議講演会を12月17日に開催予定で、申込受付を開始。
- ・（小坂近畿支部運営委員長より）第25回司法支援建築会議講演会（大阪）を大阪で開催するため第一希望「11月末」、第二希望「12月初旬」として近畿支部にて検討中。

2. 支部活動報告

〈北海道支部〉

- ・特になし

〈東北支部〉

- ・11月の支部運営委員会で、来年の支部研究発表会付随事業として開催するシンポジウムについて議論予定。

〈東海支部〉

- ・名古屋地裁より来年の法改正についてどのように変更されるのか勉強したいとの要望があり、11月の建築関係協議会にて説明予定。

〈近畿支部〉

- ・司法支援建築会議講演会の準備と、高齢化した幹事の後継について議論を開始。

審議事項

1. 2025年名誉司法会員・功労者表彰・感謝状贈呈選考委員会の設置

吉野委員長より、慣例に従い標記委員会を設置したい旨の説明がなされ、承認された。

2. 2025年名誉司法会員・功労者・感謝状贈呈者選考のスケジュール

事務局より、資料に従いスケジュールの確認があり、関東地区は他の4支部と異なり関東支部運営委員会が存在しないため、関東地区の該当者については各部長よりご推薦いただくことが了承された。

- ・2025年1月15日 : 支部および各部長からの推薦締切
- ・2025年1月末 or 2月初旬 : 選考委員会

3. 2025年全体会議の構成およびシンポジウムの企画案

事務局より全体の時間配分の説明があり、井上部長から全体会議シンポジウムのプログラム案について説明がなされ、次の意見を反映し、了承された。

- ・主題解説を30分から20分に縮め、ディスカッションの時間を設ける。

4. 「司法支援建築会議」会員候補者の推薦依頼

本支援会議の認知度を上げることと、今後の調停委員・鑑定人候補者の推薦依頼に備えるため、11月理事会へ標記推薦依頼書を提出することとした。

- ・年齢制限の上限は削除する。

5. 会議会員の退会

次の委員の解嘱および会議会員の入会・退会を承認した。

【委員解嘱】

調査研究部会 : 市川憲良（東京都立大学名誉教授）

【会議会員 入会】2024年11月22日理事会承認予定（申込書回覧）

北海道地区 : 植松武是・西川忠・堀田里佳

東北地区 : 板垣直行

九州地区 : 伊藤一秀

【会議会員 退会】

北陸地区 : 山下恭弘

近畿地区 : 松村耕四郎

6. その他

吉野委員長より、現在4支部の設置にとどまっているが、裁判所の要望に応えるため、残る支部地域にも設置すべきではないか、との提案がなされ、了承された。

- ・今後、規程を確認しながら、運営委員会に北陸支部・中国支部・四国支部・九州支部より委員として加わっていただく方向で検討することとした。

次回 : 日程調整の結果、

第3回 2025年 2月17日（月）14:00-16:00

以上